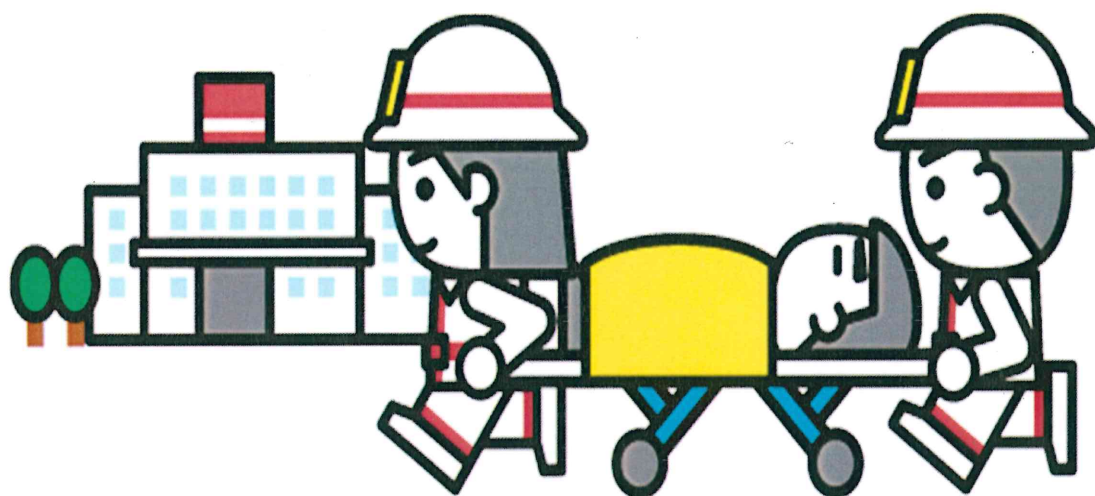
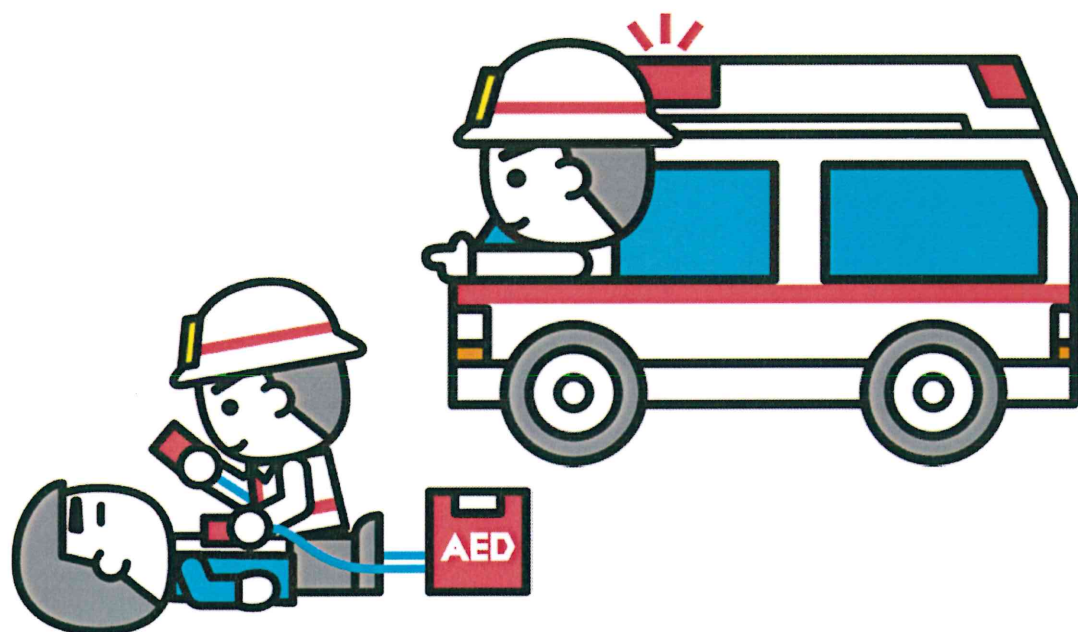


平成30年

救急統計



天童市消防本部

は じ め に

この統計は、天童市において平成30年に救急出動したものを集計し、今後における円滑な救急業務の推進に資するとともに、市民の理解と協力を得るために作成したものです。

目 次	ページ
1. 救急事故等の種別・区分に使用される用語について……………	1
2. 救急の概要……………	2・3
3. 前年との比較……………	4
4. 地区別・事故種別出動件数……………	4
5. 月別・事故種別出動件数と搬送人員……………	5
6. 曜日別出動件数と搬送人員……………	6
7. 年齢別・性別・事故種別搬送人員……………	7
8. 時間別出動状況……………	8
9. 覚知状況……………	8
10. 発生場所別・事故種別搬送人員……………	9
11. 119番通報から現場到着までの時間……………	10
12. 119番通報から収容までの時間……………	11
13. 医療機関別搬送人員……………	12
14. 救急隊員の行った応急処置……………	13
15. 事故別・傷病程度別搬送人員……………	14
16. 月別・出動件数別日数……………	15
17. 過去10年間の出動件数及び搬送人員の推移……………	16
18. 応急手当普及啓発活動状況……………	16

1. 救急事故等の種別・区分に使用される用語について

この統計の用語、分類等については、総務省消防庁の『救急事故等報告要領』を準用しております。

1. 火 災

火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

2. 自然災害事故

暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地滑り、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。

3. 水難事故

水泳中(運動競技によるものを除く)の溺者又は水中転落等による事故をいう。

4. 交通事故

すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

5. 労働災害事故

各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。

6. 運動競技事故

運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故をいう。

7. 一般負傷

他に分類されない不慮の事故をいう。

8. 加 害

故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。

9. 自損行為

故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。

10. 急 病

疾病によるもので救急業務として行ったものをいう。

11. そ の 他

転院搬送、医師、看護師搬送、医療資器材等の輸送、その他のものをいう。

2. 救急の概要

1. 救急出動件数及び搬送人員の状況

平成30年の救急出動件数は2,618件、前年と比べ287件の増となり、1日平均7.2件(前年6.4件)となっています。

搬送人員は2,453人、前年と比べ246人の増となっています。これは、市民約25人に1人が搬送されたこととなります。(人口は平成30年12月末日)

また搬送人員のうち、半数以上の1,479人(60.3%)が本市以外の医療機関に搬送されており前年(60.2%)と比べ0.1%増加しております。

2. 事故種別出動件数の状況

出場件数を事故種別ごとにみると、急病が1,693件(64.7%)で前年より213件の増となっており、転院搬送が354件(13.5%)で前年と比べ26件の増、一般負傷が323件(12.3%)で前年と比べ29件の増、交通事故が179件(7.0%)で前年と比べ16件の増で、前年と同様に急病が半数以上を占めています。

3. 年齢別搬送人員の状況

搬送人員を年齢別にみると、高齢者(65歳以上)が1,503人(61.3%)と最も多く、次いで成人(18歳以上65歳未満)755人(30.8%)の順となっており高齢者の搬送人員が半数以上を占めております。

4. 119通報から現場到着までの時間

119番通報から現場到着までに要した時間をみると、5分未満が373件(14.2%)5分以上10分未満が1,817件(69.4%)となっており、10分未満での現場到着が全体の83.6%となっています。

また、現場到着までの平均所要時間は7分12秒で、平成29年の全国平均8分36秒と比べ、1分24秒早くなっています。

5. 119通報から医療機関に収容するまでの時間

119番通報から医療機関に収容するまでに要した時間をみると、30分以上60分未満が 1,710人(69.3%)」で最も多く、次いで20分以上30分未満が 538人(20.6%) の順となっています。

また、医療機関収容までの平均所要時間は37分48秒で、平成29年の全国平均39分18秒と比べ、1分30秒早くなっています。

6. 傷病程度別搬送人員の状況

搬送人員を傷病程度別にみると、入院加療を必要としない軽傷が最も多く1,026人(41.8%)、次いで中等症が882人(36.0%)、重症473人(19.3%)、死亡72人(2.9%)の順となっています。

7. 応急手当普及啓発活動の状況

地域住民・教育機関・各種団体等に対し応急手当講習会(AED講習を含む)を124回(昨年100回)実施し、3,484人(昨年2,624人)が受講しております。

また、事業所等で独自に応急手当普及員が、応急手当講習会を延べ21回(昨年21回)行なっており、416人(昨年388人)が受講しております。

救命率向上のため、応急手当普及員の育成にも力を入れながら、より多くの市民に対する応急手当の普及が不可欠と思われます。

3. 前年との比較

事故種別 区分 (年)	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材等送	その他
30	出動件数	2,618	2		179	16	21	323	7	19	1,693	354			4
	搬送人員	2,453	2		186	16	21	301	7	13	1,553	354			
29	出動件数	2,331	3		163	22	16	294	4	14	1,480	328			7
	搬送人員	2,207	3		186	22	16	277	2	9	1,364	328			
前年と比較	出動件数	287	-1		16	-6	5	29	3	5	213	26			-3
	搬送人員	246	-1			-6	5	24	5	4	189	26			

—は減を示す

4. 地区別・事故種別出動件数

事故種別 地区別	合計	急病	交通事故	一般負傷	その他 (※)
合計	2,618	1,693	179	323	423
天童	1,171	701	87	144	239
成生	167	132	9	17	9
蔵増	137	100	16	21	0
寺津	66	52	4	8	2
津山	315	152	10	33	120
田麦野	9	7	0	2	0
山口	165	127	6	23	9
高掬	178	119	23	25	11
干布	110	76	2	16	16
荒谷	122	96	5	15	6
長岡	169	128	13	18	10
その他	9	3	4	1	1

※ 事故種別の「その他」とは、火災・自然災害・水難・労働災害・運動競技・加害・自損行為・その他(転院搬送)をいう。

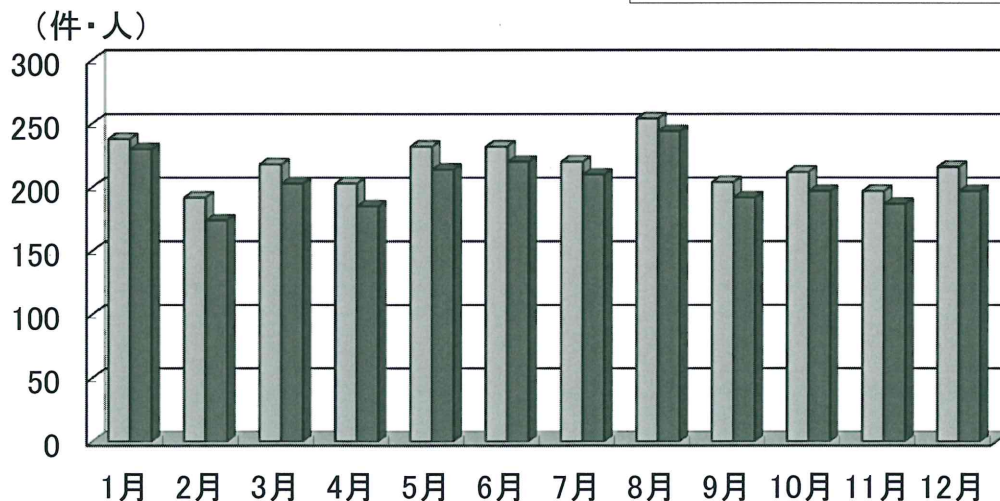
5. 月別・事故種別出動件数と搬送人員

上段は出動件数
下段は搬送人員

事故種別 月別	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材等送	その他
合計	2,618	2			179	16	21	323	7	19	1,693	354			4
	2,453	2			186	16	21	301	7	13	1,553	354			
1月	238				11		1	38		2	146	39			1
	230				12		1	36		2	140	39			
2月	192				7	1		27	1		133	23			
	174				7	1		22	1		120	23			
3月	218				19		1	36		2	127	32			1
	203				22		1	34			114	32			
4月	203	1			14	1	1	23		1	139	23			
	185	1			13	1	1	20			126	23			
5月	232				18	5	2	19	1	1	149	36			1
	214				15	5	2	17	1		138	36			
6月	232				16	1	6	36	2	5	139	27			
	220				19	1	6	33	2	4	128	27			
7月	220				12		2	18		2	149	37			
	210				10		2	18		2	141	37			
8月	254				17	1	2	29		3	174	28			
	244				17	1	2	29		2	165	28			
9月	204				12		3	36			132	21			
	192				14		3	35			119	21			
10月	212				21	2	1	21	1	1	136	29			
	197				23	2	1	18	1	1	122	29			
11月	197				17	3	1	19	1	1	124	30			1
	187				20	3	1	19	1	1	112	30			
12月	216	1			15	2	1	21	1	1	145	29			
	197	1			14	2	1	20	1	1	128	29			

月別・出動件数と搬送人員

□ 出動件数 ■ 搬送人員



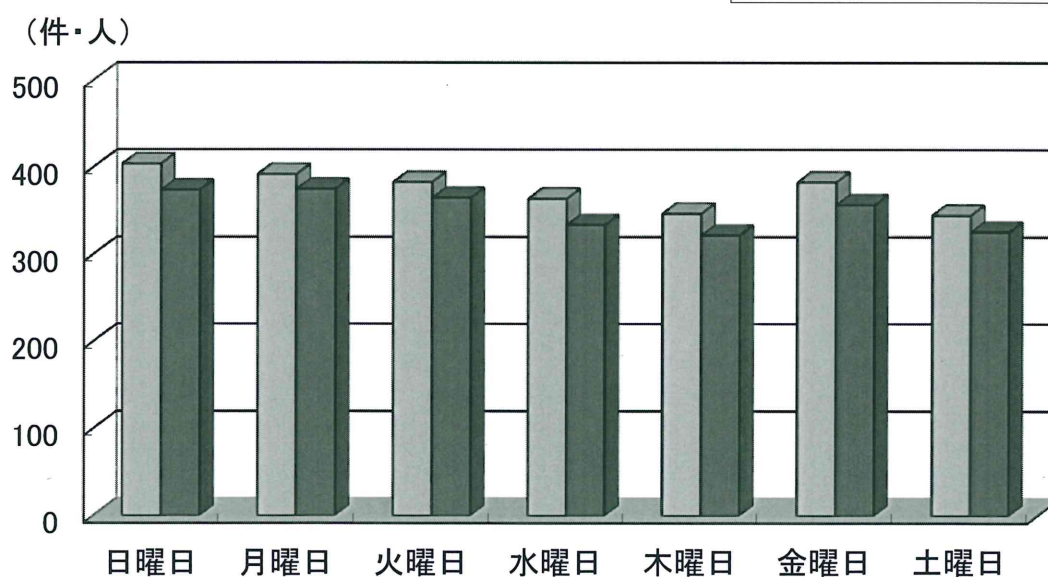
6. 曜日別出動件数と搬送人員

上段は出動件数
下段は搬送人員

事故種別 曜日別	事故種別												
	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院	その他
合計	2,618	2			179	16	21	323	7	19	1,693	354	4
	2,453	2			186	16	21	301	7	13	1,553	354	
日	404	1			33	2	9	57	1	1	272	27	1
	374	1			33	2	9	51	1	1	249	27	
月	392				30	2		41	1	3	250	65	
	375				33	2		39	1	2	233	65	
火	383				24	4	2	49	2	1	225	76	
	365				25	4	2	46	2		210	76	
水	364				26	1	1	34	1	4	244	52	1
	334				26	1	1	32	1	3	218	52	
木	347	1			17	1	1	46	1	6	215	59	1
	322	1			17	1	1	43		5	195	59	
金	383				28	4	4	46	1	2	246	51	1
	357				27	4	4	44	1	1	225	51	
土	345				21	2	4	50	1	2	241	24	
	326				25	2	4	46	1	1	223	24	

曜日別出動件数と搬送人員

□ 出動件数 ■ 搬送人員

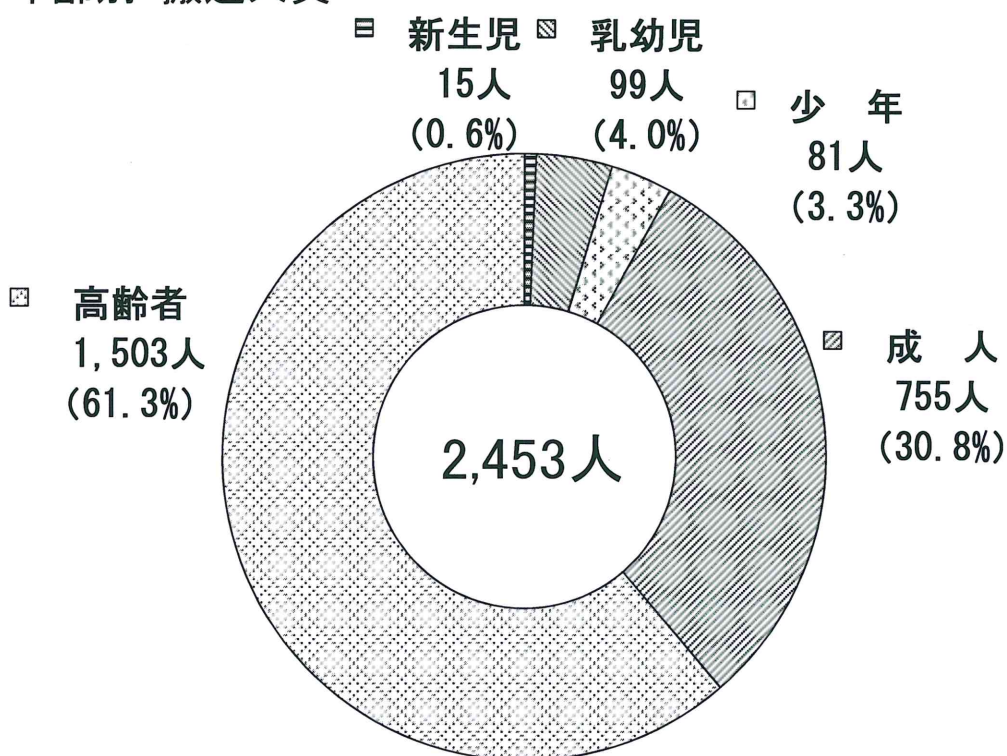


7. 年齢別・性別・種別搬送人員

事故種別	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
		合計	2,453	2			186	16	21	301	7	13	1,553
計	男	1,262	1			92	10	17	145	3	5	805	184
	女	1,191	1			94	6	4	156	4	8	748	170
新生児	15										1	14	
乳幼児	99				9			20			63	7	
少年	81				15		14	11			36	5	
成人	755	2			117	13	5	49	5	10	455	99	
高齢者	1,503				45	3	2	221	2	3	998	229	

新生児 生後28日未満の者
 乳幼児 生後28日以上～満7歳未満の者
 少年 満7歳以上～満18歳未満の者
 成人 満18歳以上～満65歳未満の者
 高齢者 満65歳以上の者

年齢別・搬送人員



8. 時間別出動状況

事故種別 時間別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	2,618	2			179	16	21	323	7	19	1,693	358
0 ~ 2	98				1			11			79	7
2 ~ 4	79				1			7	1	2	66	2
4 ~ 6	96							6	1	1	87	1
6 ~ 8	162				12	1		19		2	127	1
8 ~ 10	303				27	2	1	34	1		205	33
10 ~ 12	357				23	4	2	37	1	1	196	93
12 ~ 14	325				24	2	5	43		4	180	67
14 ~ 16	305				26	3	7	41	1	2	165	60
16 ~ 18	285	1			22	4	3	42			153	60
18 ~ 20	257				28		2	34		5	173	15
20 ~ 22	218				10		1	29	1	2	161	14
22 ~ 24	133	1			5			20	1		101	5

9. 覚知状況

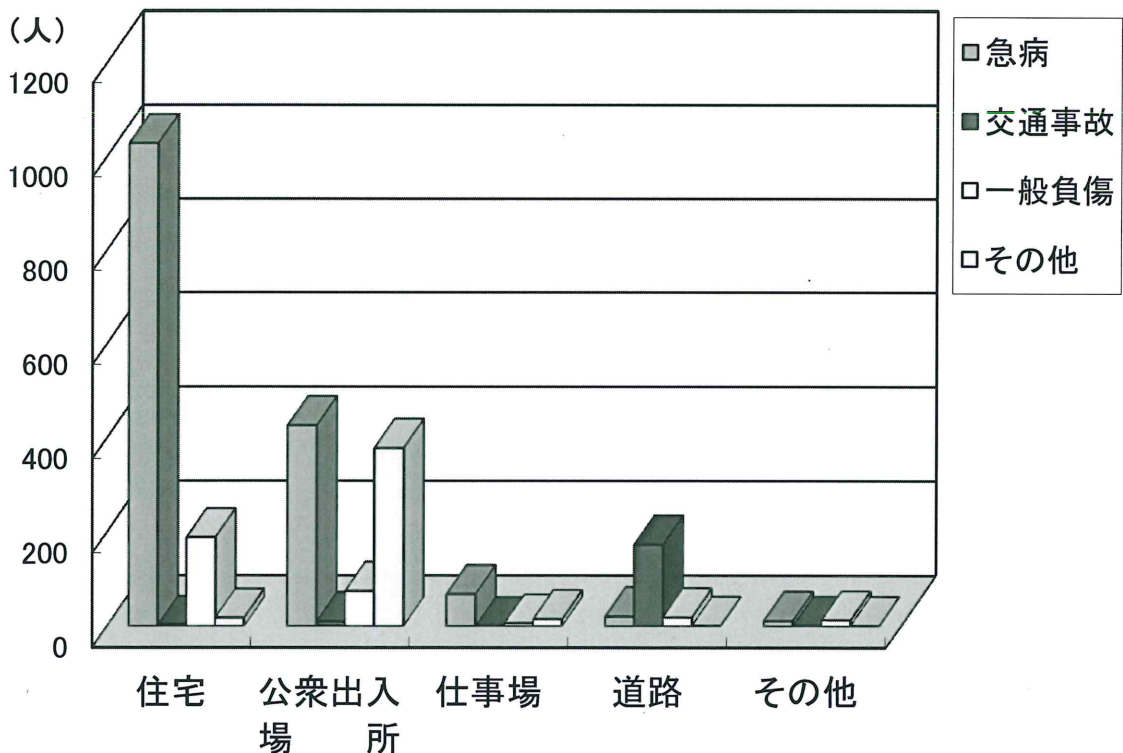
覚知種別 件数・比率	119番	携帯119番	一般加入	警察直通	駆け付け	その他
出動件数 2,618	1,448	927	130	86	12	15
比 率 100%	55.3%	35.3%	5.0%	3.3%	0.5%	0.6%

※覚知種別【その他】:消防無線 12件 ・ 高速道専用 2件 ・ 口頭 1件

10. 発生場所別・事故種別搬送人員

発生場所別 \ 事故種別	合 計	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他
合 計	2,453	1,553	186	301	413
住 宅	1,234	1,026	2	188	18
公 衆 出 入 場 所	889	426	10	75	378
仕 事 場	89	68		6	15
道 路	214	21	173	19	1
そ の 他	27	12	1	13	1

発生場所と搬送人員



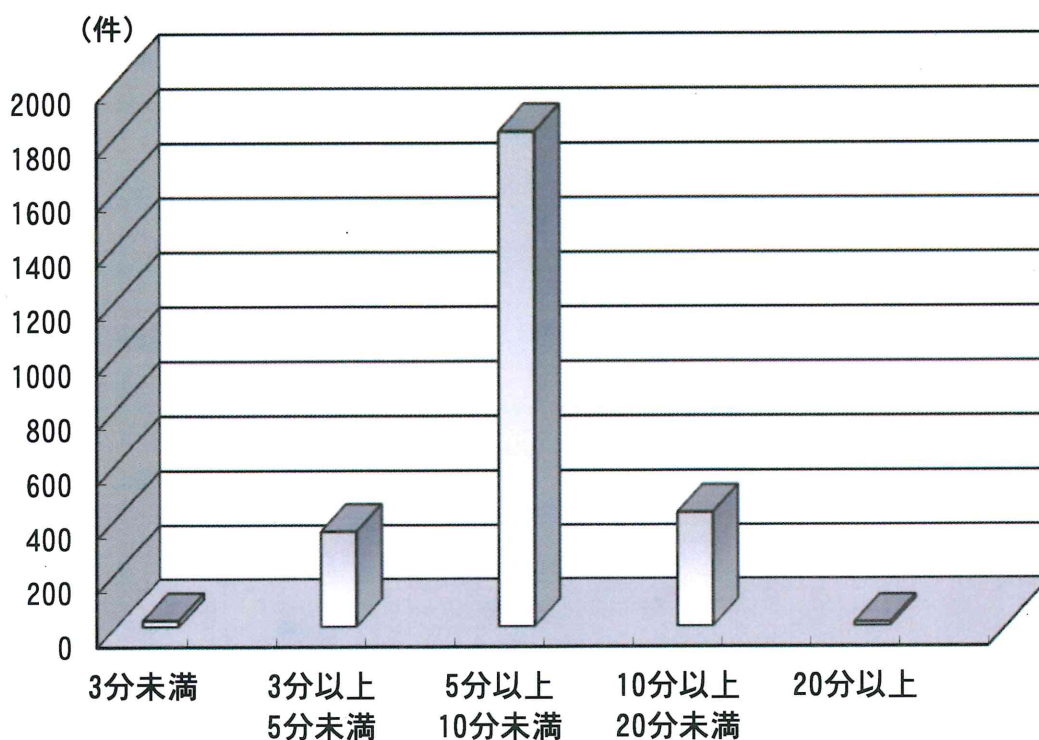
- 住 宅 一般住宅及び共同住宅等で住居として使用している場所をいう。
- 公衆出入場所 多数の人が集まる場所をいう。
- 仕 事 場 工場、作業所、各種事業所等の仕事をしている場所をいう。
- 道 路 一般道路、高速道路、交差点、歩道及び歩道橋等をいう。
- そ の 他 公園、広場、空地等をいう。なお、発生場所が不明なものも含む。

11. 119番通報から現場到着までの時間

所要時間 事故種別	出場件数	所要時間					現着平均 所要時間
		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	
合計	2,618	23	352	1,817	412	14	7分12秒
急病	1,693	10	149	1,228	300	6	7分30秒
交通事故	179		13	126	37	3	8分06秒
一般負傷	323	5	31	224	58	5	7分36秒
その他	423	8	159	239	17		5分36秒

現場到着までの平均所要時間 7分12秒
 平成29年全国平均所要時間 8分36秒

現場到着までの所要時間



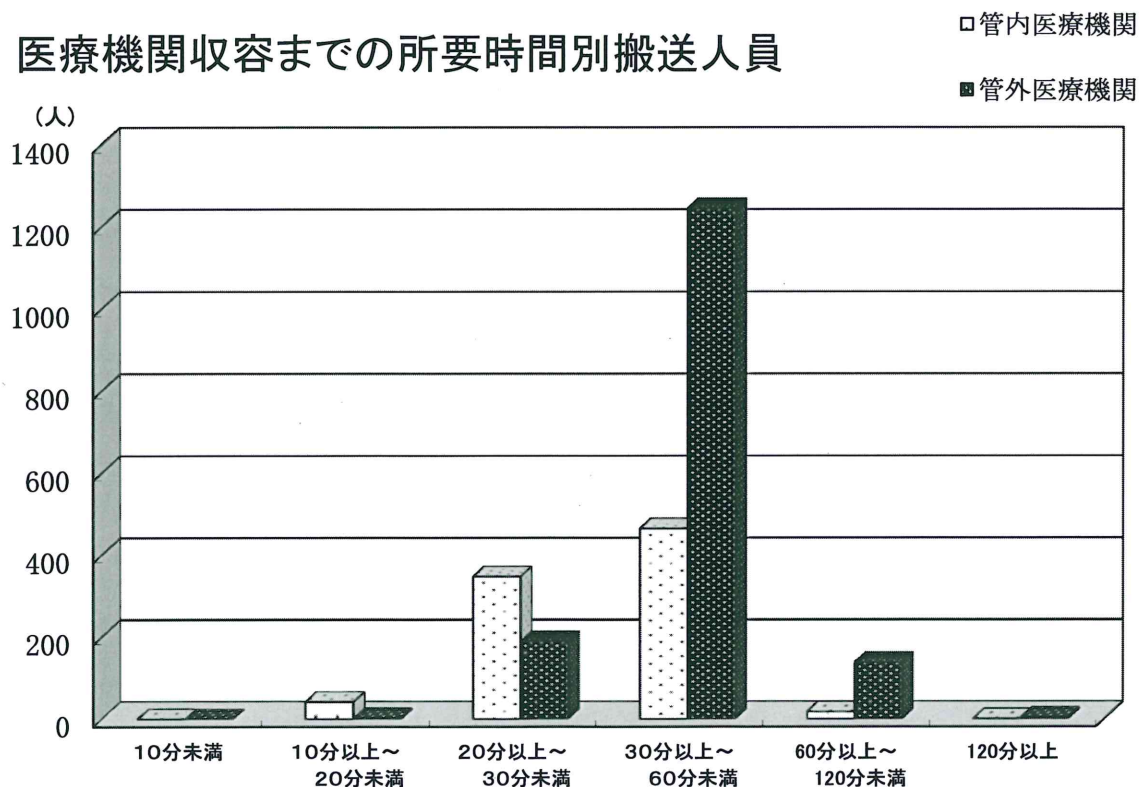
12. 119番通報から収容までの時間

所要時間 事故種別	搬送人員		119番通報から医療機関等に収容するまでに要した時間別人員										収容平均 所要時間		
			10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満			120分以上	
	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外		うち管外	
合計	2,453	1,579			44	2	538	190	1,710	1,245	156	138	5	4	37分48秒
急病	1,553	937			16	1	263	48	1,153	780	118	105	3	3	40分54秒
交通事故	186	59			4		43		128	50	11	9			38分42秒
一般負傷	301	134			9	1	64	5	208	111	19	16	1	1	39分30秒
その他	413	449			15		168	137	221	304	8	8	1		32分06秒

医療機関収容までの平均所要時間
平成29年全国平均所要時間

37分48秒
39分18秒

医療機関収容までの所要時間別搬送人員



13. 医療機関別搬送人員

上段は医療機関搬送人員数

下段はそのうち管外医療機関搬送人員数

告示別等の医療機関		事故種別				
		合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
合計		2,453	1,553	186	301	413
		1,479	937	59	134	349
救急告示	小計	2,375	1,486	186	297	406
		1,441	904	59	133	345
	国立	106	57	4	8	37
		106	57	4	8	37
	公立	1,376	956	50	114	256
		1,022	657	36	84	245
	公的	234	136	18	36	44
		234	136	18	36	44
	私的病院	659	337	114	139	69
		79	54	1	5	19
	私的診療所					
非告示	小計	78	67		4	7
		38	33		1	4
	国立	10	10			
		10	10			
	公立	2	1			1
		2	1			1
	公的					
	私的病院	38	32			6
		19	16			3
私的診療所	28	24		4		
	7	6		1		
その他の場所						

14. 救急隊員の行った応急処置

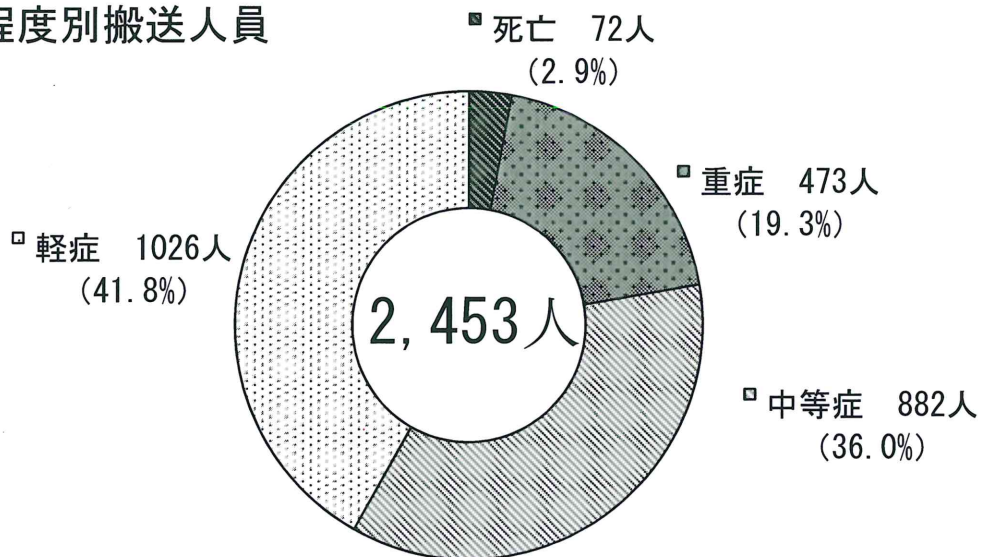
事故種別	合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
搬送人員	2,453	1,553	186	301	413
処置対象人員	2,391	1,523	181	290	397
合計	7,267	4,807	495	835	1,130
止血	72	12	8	44	8
固定	124	6	73	33	12
人工呼吸	7	5		2	
胸骨圧迫	1				1
心肺蘇生	71	59		10	2
酸素吸入	431	308	3	24	96
気道確保	81	69		10	2
※ 1	1	1			
※ 2	8	4		4	
※ 3	2	1		1	
※ 4					
保温	45	34	4	4	3
被覆	110	10	22	67	11
在宅医療法継続	47	41		3	3
※ A					
※ B	8	6			2
※ C	39	35		3	1
ショックパンツ					
除細動	8	7		1	
静脈確保	26	21	1	3	1
心肺機能停止後	14	10		3	1
心肺機能停止前	12	11	1		
薬剤投与	6	6			
ブドウ糖溶液投与	7	7			
血糖値測定	81	77		3	1
エピペン投与	1	1			
その他の応急処置	55	38	1	8	8
血圧測定	2,271	1,443	175	274	379
聴診器による聴取	356	271	12	21	52
血中酸素飽和度測定	2,321	1,472	178	279	392
心電図	1,146	920	18	49	159

- 注1 ※1 経鼻エアウェイによる気道確保。
 ※2 喉頭鏡・鉗子による異物除去。
 ※3 救命士がラリングアルマスク等を使用した気道確保。
 ※4 救命士が気管挿管をした気道確保。
 ※A 在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法による点滴者への応急処置。
 ※B 気管切開孔・気管瘻・人工肛門等の外瘻処置者への応急処置。
 ※C ※A・※B以外の処置者への応急処置。
- 注2 応急処置の合計欄は、傷病者に対して複数の処置を行う場合もあるため、処置対象の合計とは一致しない。

15. 事故種別・傷病程度別搬送人員

事故種別 程度別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	2,453	2			186	16	21	301	7	13	1,553	354
死亡	72							8		3	61	
重症	473				8	5	1	73	1	4	265	116
中等症	882	1			28	6	3	89	2	4	549	200
軽症	1,026	1			150	5	17	131	4	2	678	38
その他												

傷病程度別搬送人員



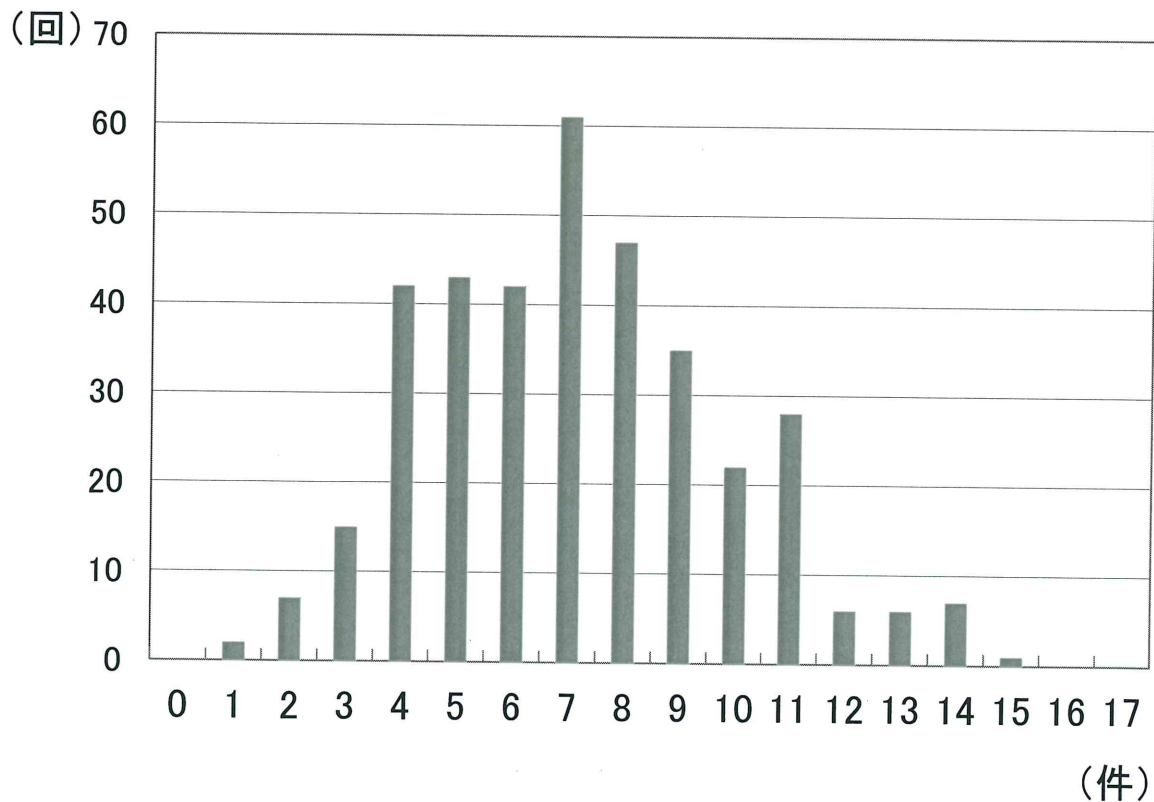
傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき、次の5種類に分類する。

- 1 死亡とは、初診時において死亡が確認されたものをいう。
- 2 重症とは、傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするものをいう。
- 3 中等症とは、傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないものをいう。
- 4 軽症とは、傷病の程度が入院加療を必要としないものをいう。
- 5 その他とは、医師の診断のないもの及び「その他の場所」へ搬送したものをいう。

16. 月別・出動件数別日数

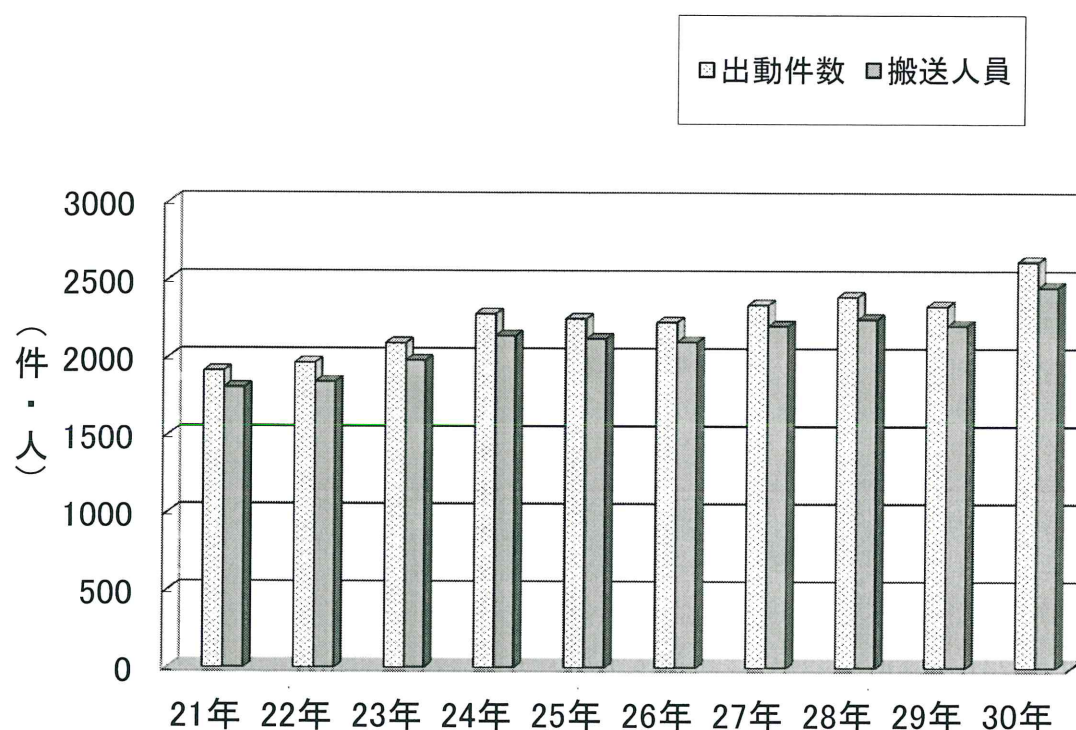
件数 月別	0件	1件	2件	3件	4件	5件	6件	7件	8件	9件	10件	11件	12件	13件	14件	15件	16件	17件	月 件 数	同時出動件数			
	2隊	3隊	4隊	5隊																			
合計		2	7	15	42	43	42	61	47	35	22	28	6	6	7	1			2,618	645	145	17	1
1月			1	1	1	4	4	2	9		5	2			1				238	77	21		
2月					3	5	5	5	2	6	2								192	43	4		
3月			2	2	4	3		6	2	7	2	2			1				218	56	17	4	1
4月			1	4	2	1	4	7	3	4	1	3							203	42	12	1	
5月		1	1		5		6	3	5	2	1	4		2	1				232	62	14	1	
6月				1	3	4	5	3	2	1	4	4	2	1					232	65	9	2	
7月			1	1	4	5	2	6	2	5		3		2					220	47	7	1	
8月		1			3	4	6	5	3	3	2	1	1	1	2				254	60	19	3	
9月				3	3	6	2	6	2	2	1	5							204	48	10	1	
10月					6	2	5	8	6	1	1	1			1				212	50	11	1	
11月			1	1	8	1	4	5	4	3		1	1		1				197	45	8		
12月				2	3	9	1	4	5	1	2	1	2			1			216	50	13	3	

1日の出動件数



17. 過去10年間の出動件数及び搬送人員の推移

件数・人員	年									
	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
出 動 件 数	1,913	1,965	2,092	2,281	2,249	2,226	2,339	2,391	2,331	2,618
搬 送 人 員	1,806	1,843	1,981	2,140	2,120	2,100	2,204	2,248	2,207	2,453



18. 応急手当普及啓発活動状況

	教育機関		事業所		防災組織		一般市民等		消防団		福祉・乳幼児施設		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
普通救命	1	28	17	361	3	75	1	28	3	68	3	45	28	605
一般講習	13	428	27	599	15	799	13	551			25	481	93	2,858
普及員講習							1	6					1	6
合 計	14	456	44	960	18	874	15	585	3	68	28	526	122	3,469
指導員	41		102		42		37		6		42		270	

